

会社概要

平成26年12月31日現在

社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 設立年月日 昭和49年2月1日
 資本金 172,770,000円
 従業員数 連結196名
 グループ会社 ビバ工芸株式会社
 株式会社青山造園
 株式会社花守花の座
 上海寰球園芸産品租賃有限公司

株式の状況

平成26年12月31日現在

発行可能株式総数 4,000,000株
 発行済株式の総数 1,256,250株
 株主数 572名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
森坂 拓実	175,180	13.94
森坂 幸子	148,500	11.82
ユニバーサル園芸社員持株会	134,750	10.73
カーン 園子	132,000	10.51
森坂 優子	85,270	6.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	78,800	6.27
ユニバーサル商事有限公司	56,650	4.51
大和リース株式会社	50,000	3.98
株式会社東邦レオホールディングス	35,000	2.79
日泰サービス株式会社	31,500	2.51

(注) 持株比率は、発行済株式総数に対する所有株式数の割合となります。
 上記のほか、自己株式が55,048株あります。

株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
 定時株主総会 毎年9月開催
 基準日 定時株主総会 毎年6月30日
 期末配当金 毎年6月30日
 中間配当金 毎年12月31日
 そのほか必要があるときは、
 あらかじめ公告して定めた日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063
 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先
 電話照会先 0120-782-031
 公告方法 当社ホームページに掲載
<http://www.uni-green.co.jp/>

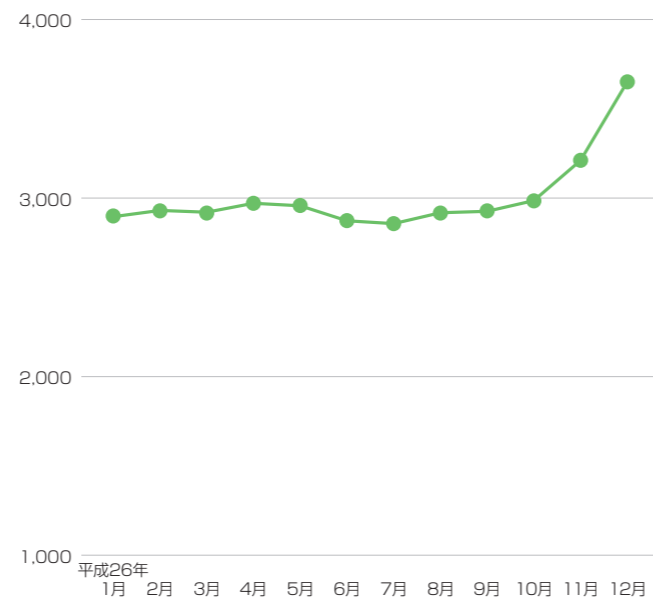
役員

平成26年12月31日現在

代表取締役社長 森坂 拓実
 取締役 中村 重隆 (管理本部長)
 取締役 西川 道広 (関東事業本部長)
 取締役 片岡 義雄 (関西事業本部長)
 常勤監査役 松永 宣夫 (社外監査役)
 監査役 井関 新吾 (社外監査役)
 監査役 桑 章夫 (社外監査役)

株価の推移

(単位:円)



お知らせ

[住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について]
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

ホームページ <http://www.uni-green.co.jp/>



第42期 中間株主通信

平成26年7月1日から平成26年12月31日まで

<http://www.uni-green.co.jp/>



ご挨拶

株主の皆様には日ごろから温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
 ここに、当社第42期の中間株主通信をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

当社グループは前期より引き続きグリーン事業で売上拡大に努めるとともに、関連会社の連携や収益改善に取り組み、企業体質の強化を図ってまいりました。

グリーン事業においては、新店舗等の売上が寄与したことなどにより、売上・利益は僅かながら増加するも、目標に対しては、厳しい状況が続いております。

2014年10月には東京都大田区に生花店を新たに新店舗数を増やしており、引き続き個人のお客様をターゲットにしたガーデンセンター、フラワーショップなどの新規出店を行い、事業の拡大を図るとともに、グループ会社においては一層の企業間の連携を深め、相乗効果を図ってまいります。

今後の方針として、更なる営業力の強化、人材育成に取り組み、一段強い会社になるべく、サービス力、提案力、競争力を磨くことで、当社の強みであるレンタルプランツでの顧客獲得に注力していくとともに、2015年春にはプライダル生花への参入、大阪本社ガーデンセンターのリニューアルオープン、関東エリアの商業施設への出店を計画しております。また、海外を含めた新たな事業展開も積極的に検討しながら、これからも挑戦し続けることで業績、業容の拡大に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年3月



代表取締役社長
 森坂 拓実

通期の見通し

今後の事業環境につきまして、当社グループは引き続き主力のグリーン事業を中心とした売上の拡大に取り組み、新店舗の出店や新規事業への参入など、地域や事業領域を広げてまいります。また大阪本社に隣接するガーデンセンターの改装等、将来の事業拡大に向けた設備投資にも取り組んでまいります。そのような環境を踏まえ、第2四半期までの業績は概ね予想通りの進捗となっておりますので、通期の期首予想は据え置いております。

連結業績ハイライト

概況

当第2四半期連結累計期間の我が国の経済は、アベノミクスの影響による円高是正で輸出の改善が見られ、原油価格も下落し、企業の収益が改善する等の緩やかな景気回復基調が見られるものの、欧州・中国等の経済動向など、依然として不安定な経営環境となっております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,962百万円(前年同四半期比2.9%増)、営業利益は321百万円(同1.1%増)、経常利益は344百万円(同1.7%増)となった結果、中間(当期)純利益は218百万円(同7.7%増)となりました。

第42期中間期のポイント

POINT 1

グリーン事業は企業の景況感改善を背景に緩やかに推移

主力事業であるレンタルプランツの契約件数の増加や、前期の新店舗出店等により増収となり、また経費削減等に積極的に取り組んだ結果、増益となりましたが、目標に対しては厳しい状態が続いております。

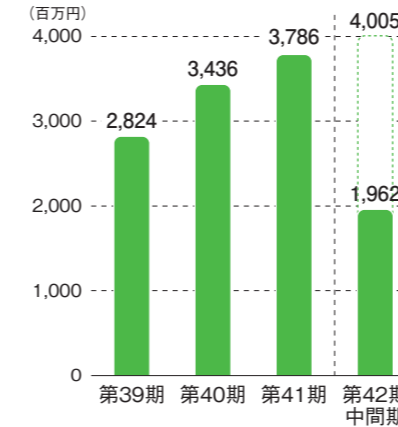
POINT 2

新規出店による新店舗の展開

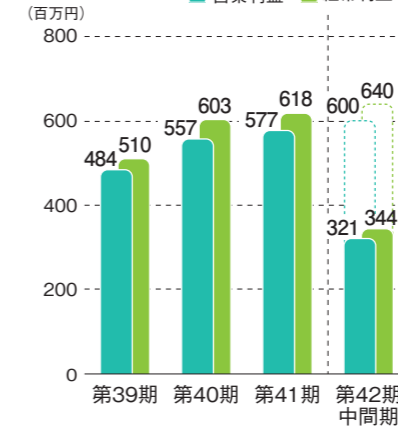
2014年10月に東京都大田区西蒲田の商業施設、東急プラザ蒲田内において生花店を出店いたしました。

※トピックスに概要記載

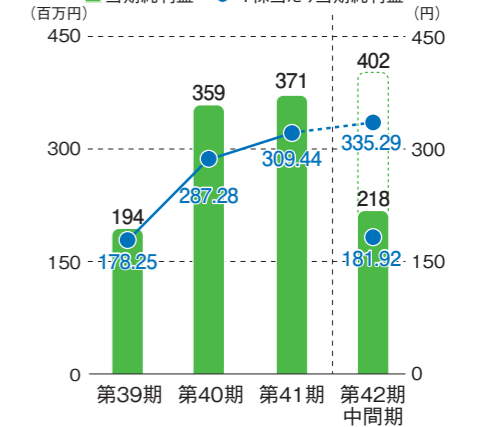
売上高



営業利益/経常利益



当期純利益/1株当たり当期純利益



※第39期に保有する投資有価証券(エルピーダメモリ社債)について特別損失に貸倒引当金繰入額91百万円を計上しております。

事業の内容



グリーン事業

売上高 1,691百万円(前年同期比4.6%増)
営業利益 302百万円(前年同期比0.3%増)

レンタルプランツ事業

オフィス、商業施設、飲食店、ホテルなどへ観賞用の観葉植物やアートフラワーなどをレンタルで提供しております。

園芸関連商品取扱事業

ギフト商品、生花、観葉植物などを販売しております。

卸売事業

売上高 190百万円(前年同期比8.6%減)
営業利益 10百万円(前年同期比6.6%増)
主に造花を中国から輸入し、ショッピングセンターやホームセンターなどに卸売しております。

ネット通販事業

売上高 6百万円(前年同期比47.6%減)
営業損失 2百万円(前年同期4百万円の損失)
自社サイトやネット通販モールに出店し、主にプリザーブドフラワーと紅茶のギフト販売を行っております。
尚、2014年12月25日に、連結子会社(株)HM Worksを当社に吸収合併しております。

造園事業

売上高 87百万円(前年同期比3.3%減)
営業利益 2百万円(前年同期比4.0%減)
庭園などの造園工事、植栽管理、屋上緑化やアトリウム緑化などを行っております。

※各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

トピックス

新規出店

東急プラザ蒲田内に花と緑のお店「Fleur Universelle petit (フルールユニヴェセールプチ)」OPEN

平成26年10月
東京都大田区西蒲田7-69-1
東急プラザ蒲田内2F



新規出店(事業)計画



①東京都港区南青山に平成27年3月に新規オープンするブライダル施設にてブライダル装花を開始予定

②東京都武蔵野市吉祥寺の商業施設に、平成27年4月に園芸生花店「Fleur Universelle petit (フルールユニヴェセールプチ)」2号店OPEN予定



設備投資

平成27年4月に大阪本社ガーデンセンター(大阪府茨木市)リニューアルオープン

